

2023年6月1日

各 位

会 社 名 香 陵 住 販 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 薄 井 宗 明  
(コード番号：3495 東証スタンダード)  
問 合 せ 先 取 締 役 経 営 管 理 本 部 長  
中 野 大 輔  
(TEL 029-221-2110)

## 決算説明会における発言内容に関するお知らせ

本日、開催をいたしました、2023年9月期第2四半期決算説明会において、当社代表取締役である薄井宗明の発言内容について訂正およびフェア・ディスクロージャー・ルールに則り公表をさせていただきます。この度、このような事態になりましたこと、心よりお詫び申し上げます。

### 記

#### 1. 発言内容

太陽光発電設備の銅線盗難により、保険金を約1億円受け取る予定。

#### 2. 発言内容の訂正

2022年9月期に銅線盗難が発生いたしました「KORYOエコパワー高田町」についての保険金につきましては、2023年5月22日に賠償責任として金42,378,357円、営業補償として金22,154,173円の合計64,532,530円が支払われましたので、特別利益として2023年9月期第3四半期に計上をいたします。

その他、2023年9月期に銅線盗難が発生いたしました「KORYOエコパワー森戸町」についての保険金につきましては、賠償責任としての金33,282,860円については、2023年6月中に支払われると保険会社より連絡がありましたが、営業補償については、現在保険会社の査定中であり、金額・支払時期等について確定しておりません。

#### 3. 今後の見通し

2023年5月22日に支払われました「KORYOエコパワー高田町」の保険金については、一部金額は2023年9月期の連結業績予想の特別利益に盛り込んでおりました。また、「KORYOエコパワー森戸町」の保険金については、発生が2023年9月期中であったため、連結業績予想には盛り込んでおりませんでした。銅線の盗難により予想していた発電がなされなかったことによる連結売上高の減少および復旧作業費用が特別損失に計上されたことにより、親会社株主に帰属する当期純利益については、連結業績予想の修正を行う必要はないと判断しております。また、発電がなされなかったことによる連結売上高および連結経常利益の減少についても、他の事業が順調に進捗をしていることにより、上記と同様の判断をしております。

しかしながら、本件に関し、今後公表すべき事象が生じた際には速やかに公表いたします。

以上